

# 正しい志望校の目指し方

## 片桐英数塾通信

### 三年後

### 行きたいところに

### 行けるための心構え

さよなら三月、また来た四月…。

日本の風土のおかげか、それとも新しい年度が始まるからそう感じるのかは分かりませんが、四月になると目に映るもの全てが、キラキラと輝いて見えてきます。

時というものは過ぎ行くばかりで、二度と同じ時を過ごすことはできないというのに、四月になると、また同じ、キラキラとした時を過ごすことができる喜びを…。ま、とにかく、今年も四月がやってきた！などとシミジミ感じ入っている私がいるわけでございます。

時というものは、本当に不思議なものだと思います。たとえば、一時間の長さは、誰にとっても同じ一時間です。人によって異なることなどありません。また、中学の一時間と高校の一時間も全く同じ一時間です。年齢によって一時間が変わることなどありません。と、こう書いておきますと、「何を当たり前のことを書いてるんだ」と思われる人が多いと思います。が、しかし、「ああ、分かる分かる」と思っている方も、少なからずいらっしゃるのではないのでしょうか。

『高校の三年間は、中学の三年間の半分』

は？ 何書いてんの？ と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、卒業生、現役生を問わず、このフレーズを口にする人は数多くいます。本当に不思議です。本当に、高校の三年間は半分だと言われていると、本当に半分に感じてみると、本当に半分に感じてみることにしてみよう。

その理由は何かはよくわかりませんが、考えてみたことはありますが、多分、高校の方が、中学よりもやるべきことが多く、いし、やるべきことの選択肢も多し、ハイレベルにもなる。だから、その分、生活が凝縮されて短く感じるのかな？程度にしか分析できておりません。ただ、とにかく、高校の三年間は中学の三年間の半分の長さを感じるということは確かなのです。

高校の三年間は飛ぶように過ぎます。だから、どのように過ごすかがはつきりしていないと、一気に時は流れ去ります。そして、ハッと気づき、失った時を取り戻そうとしても、恐らく完全に取り戻すことは無理だろうと思います。新入生にとってはちよつと先のことになりませんが、大学受験で、苦戦する人、志望校を高三の秋以降に変更せざるを得なくなる人にほぼ共通している原因は、高一・高二の時の過ごし方にあると思います。高一で、まだまだ時間がある

と油断し、高二で高校生活の楽しさに埋没し、自分の進むべき道を探索することを生活の隅に追いやつて、高三になつて初めて自分の犯した過ちに気づく…。失った時というものは、一時間を取り戻そうとすると一時間以上かかります。「一日休むと元に戻すのに三日かかる」と、幼少時教わったことがあるのですが、全くその通りで、時を取り戻すには、より多くの時間がかかりました。失った時を取り戻そうとし、さらに膨大な時間を要することに気づき、焦る。そして、残された時間内で可能な選択肢を探る。そして、高一・高二の時に抱いていた本来の志望校に別れを告げ、自分のやれる範囲内の新たな志望校を決める作業にとりかかる。これはとてもよくあるパターンです。

昨年四月からこの受験まで、数名の補習科生が通っていました。勉強に向かうその姿が本当に素晴らしく、現役の時分から、もっと言いますと中学の時分から知っている私は、「人とはここまで成長するものなのか」と感動しながら、彼らの頑張りを応援してあげました。

ある日、彼らと雑談する中で、「もし、現役で志望校を突破するにはどうすれば良かったか？」という質問を投げかけました。「開始時期だと思えば、よく合格体験談には、高三の六月、とか書いてあるが、そんなのは嘘だ。高一の時、自分のこれからの進路についてとことん考え抜いておいて、高一の終わりに、志望大学を意識した学習に取り組みべきだ」という回答が返ってきました。全くその通りだと思えます。実際、過去の塾生の資料を紐解き、開始時期を洗い出すと、高校入学時に自分の進路を固めていた人は、高一の夏には具体的な行動を開始していました。当然、そのタイミングで意識した学習を始めている人は、かなりの確率で志望大学に合格しています。

志望大学合格が全てだとは思っていません。しかし、高校に入学した今、知っておかなければ、志望校がただの夢に終わってしまうことが多いのです。そのことを今伝えたい。書いた次第でございませう。



河合サテライトネットワーク校  
全統模試実施校  
坂本教室 OFFICE  
TEL 24-1337  
FAX 82-6185  
天神教室  
TEL 23-1899  
E-mail  
info@katagirijuku.com

## 合格おめでとう

2013年度大学入試における塾生の合格状況です。

**国公立大学**  
大阪大学…1名 神戸大学…1名 筑波大学…1名 岡山大学…1名  
長崎大学(薬)…1名 香川大学…3名(医学部1名含む) 愛媛大学…1名  
東京農工大学…1名 富山大学…1名 奈良教育大学…1名 県立広島大学…1名  
愛媛県立医療技術大学…1名 高知県立大学…1名 京都府立大学…1名

**私立大学**  
慶應義塾大学…1名 早稲田大学…4名 上智大学…1名 明治大学…1名  
同志社大学…3名 立命館大学…4名 関西大学…3名 関西学院大学…2名  
中央大学…2名 法政大学…1名 東京理科大学…1名  
岡山理科大学…3名 近畿大学…1名 大阪薬科大学…1名  
同志社女子大学…1名 京都女子大学…1名 京都産業大学…1名  
松山大学…2名 (順不同) ※合格体験談は編集後紹介します。

## 春から始めよう！映像授業で受験対策

大学受験を考えるならば早めのスタートが成功のキです。その高1生、高2生！「学校の課題で一杯一杯…」なんて言っている場合ではありませんよ。主要教科の基礎固め、理科地歴科目の受験勉強は早めに計画的に進めておこう！

**体験受講・受講相談 随時受付中！！**  
詳しくは坂本教室まで！

夢は見るものではなく、叶えるものです。本気で叶えようとしなければ、夢は叶えられません。本気で夢を叶えようとしてこそ、あなたの自身の成長があるのですよ。



## 坂本教室からのお知らせ

坂本教室の4月の休日は、**7日(日)、14日(日)、21日(日)、28日(日)**です。  
お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。  
HPアドレス <http://www.katagirijuku.com>  
メールアドレス [katagirijuku@docomo.ne.jp](mailto:katagirijuku@docomo.ne.jp)

在塾生にとっては「何を今さら…」と思われてしまうかもしれませんが、今さらながらに当塾に昨年より加わっている二名のスタッフの自己紹介文を掲載します。今後とも、このフレッシュな二人のみならず、片桐英数塾に対しまして、厳いご指導・ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

私自身も中学3年生から浪人時代まで、片桐英数塾でお世話になった塾生の一人です。久保先生と同じ教室で英語の授業を受けていました。授業だけではなく、映像授業や自習室の利用、英作文の添削もしていただき、そして悩んだ時には先生方に相談にのっていただいたりもしました。

私は昨年最後の学生生活の中で、留学をしました。多くの留学生と関わる中で特に強く感じたのは、失敗を恐れず一歩踏み出す勇気や、広い視野を持つことの大切さでした。多くのことに興味を持ち、一度しかない学生生活をより充実したものにしてください。

自分のこれまでの経験を活かし、少しでも皆さんの力になれるようサポートしていきたいと思っています。今年の塾のスローガン「ガッツでガッツ」の精神で、一緒に頑張っていきたいと思います。これからもよろしくお願い致します。

天神教室や坂本教室は、たくさんの思い出が詰まった場所です。そこで頑張っている皆さんを見ていて、自分の学生時代を思い出します。先輩でもある皆さんが、全力で勉強に取り組み、落ち着いて授業に集中できるように、様々な面でサポートできればと思います。部活のことや進路のこと、友達のことなど、何でも気軽に相談してくれるととても嬉しいです。

「受験勉強、早く始めたいけど、何からすればいいのかわからない…」という人には、映像授業をおすすめします。どの講座も分野ごとにまとめて作り込まれていて、全体の流れを掴みやすいです。私自身、家に帰ると勉強できず、問題集を買っても途中で飽きてしまうようなタイプでしたが、映像授業のおかげで受験勉強をスムーズに進めることができました。いつでも体験できますので、興味がある人は言うって下さいね。頑張る皆さんを心から応援しています。

磯野 遥香

久保 陽子